

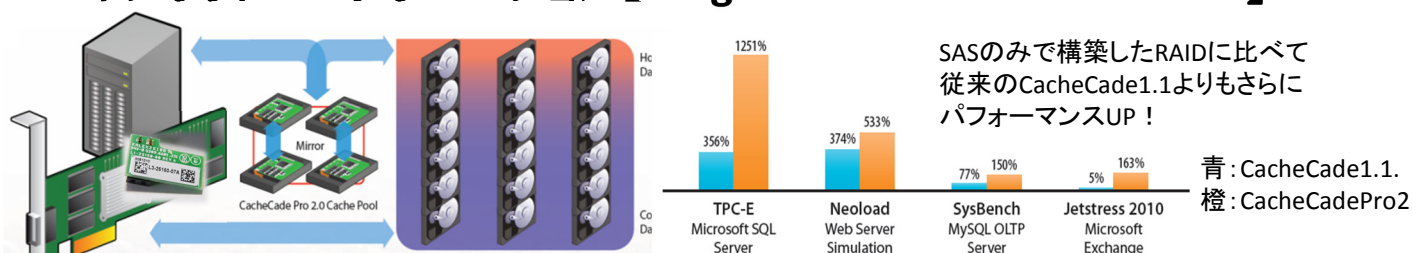
LSIではHDDを使用したRAIDによるボトルネックを解消するためにSSDを使用したハイパフォーマンスアレイを提案しています。

従来のHDDによるRAIDでは理論値の半分ほどの性能を出すことでディスク性能が頭打ちになっていましたが、SSDはほぼ理論値通りのパフォーマンスを発揮します。

このパフォーマンスを余すところなく使用する事で飛躍的にストレージのパフォーマンスを向上させ、IOボトルネックを解消することが可能になります。

LSIではSSDを利用した3種類のFlashソリューションをご用意しています。

ハイブリッドSSDソリューション【MegaRAID CacheCade Pro2.0】

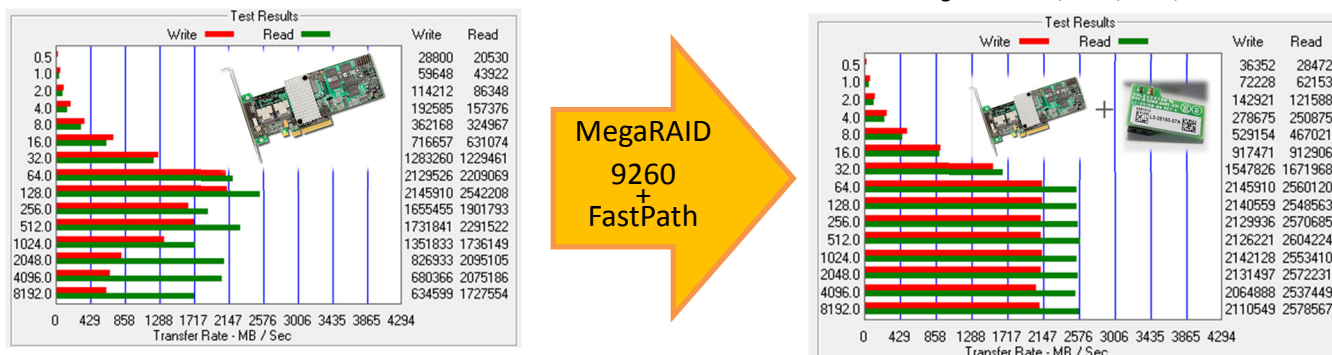


通常のHDDによるRAID構成に加えて、キャッシュ用のSSDを追加することでRead/WriteともにSSDをキャッシュとして使用する事が出来るソフトウェアです。

キャッシュ用SSDはミラーリングすることでキャッシュ用SSDが突然壊れても1Bitも落とすことなく安全に運用が可能です。 *対象製品はMegaRAID9260/9280シリーズです。

フルSSDソリューション【MegaRAID FastPath】

*対象製品は MegaRAID9260/9280/9265/9285シリーズです。



RAIDアレイのメンバーディスクが全てSSDの場合に有効なソフトウェアで、通常ハードディスクに書込みを行うためのSCSIコマンドの複雑な処理を省略し、あたかもRAIDカード上のDRAMに直接アクセスしているかのようにSSDに対してRead/Writeの処理を行います。

これによりSSDの持っているポテンシャルを最大限引き出すことが可能になります。

PCIeソリューション【WarpDrive SLP300】



LSIのPCIeストレージはSLC NANDフラッシュを使用しています。その為、書込み回数や書き換え回数の心配もなく複雑な書込み回数の管理も不要です。さらに一般的なSCSIドライバを使用しているので、ホストマシンのリソースを大きく使うようなアプリケーションも一切必要有りません。

